

NEWS RELEASE



平成26年10月

第37回日本高血圧学会総会研究発表  
「鰹節ペプチド(KBP)の降圧作用」

ヤマキ株式会社（本社：愛媛県伊予市 代表取締役社長：城戸善浩）は、鰹節屋・だし屋として、鰹節の「おいしさ」と「健康」を追求するための研究を行っております。

平成26年10月17日～10月19日パシフィコ横浜（会議センター）でおこなわれた第37回日本高血圧学会総会において、下記の通り研究発表いたしました。

記

■研究発表概要

演題名：鰹節ペプチド(KBP)の降圧作用

発表者：関 英治（ヤマキ株式会社）

発表日：10月18日(土) 午後12:55～13:05

■研究内容の概要

鰹節・だしメーカーであるヤマキ株式会社は、鰹節・だしの健康機能の探索をテーマとして進めています。

当社は、一番だし後の鰹節から活性の高い鰹節ペプチド(KBP)を抽出し、KBPのラットを用いた1回投与及び28日間連続投与試験においても、それぞれにKBP1.0mg/kg及び0.3mg/kg量で強い降圧作用を確認しています。次に、ヒトに効くKBP量を調べるために、収縮期血圧130～159mmHgの30歳～65歳の男女を選び、4つのグループ（プラセボKBP0mg、KBP125mg、KBP250mg及びKBP375mg/1日に摂取する量）に分けて毎日6週間摂取し、血圧を測定したところ、KBPはヒトにおいても少量の1日125mg摂取で血圧を下げる事が分かりました。医師の問診、自覚症状においても副作用はなく、薬特有の空咳の有害事象も認められず、血液学・血液生化学検査においても安全性に問題はないと判断され、KBPは機能性食品として利用できると思われれます。

【学会概要】

広く一般市民を対象として、高血圧並びにこれに関する諸分野の研究調査、知識の普及、啓発、学術集会の開催を行うことにより学術を進歩向上させ、もって広く国民の健康増進に寄与することを目的としています。

URL: <http://www.jpnh.jp>

【ヤマキ株式会社 概要】

会社名：ヤマキ株式会社

代表取締役社長：城戸善浩

設立：大正6年 4月

URL: <http://www.yamaki.co.jp/>